

7月

〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田198-5

熊本県城北家畜保健衛生所

TEL 0968-46-2075 FAX 0968-46-3332

城北家保ホームページアドレス

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/jouhoku/>

城北家保メールアドレス

jouhokukaho@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県城北地区家畜自衛防疫促進協議会

TEL&FAX 0968-46-6882

早めの暑熱対策を始めましょう

今年も、各地で35℃を超えるなど、猛暑の兆しが見られます。採食量や受胎率の低下など家畜の生産性低下を防止するためには、本格的に暑くなる時期から、以下のような暑熱対策を始めることが重要です。

【畜舎温度を下げる】

◆ 畜舎外の対策

- ・グリーンカーテンや遮光ネットの設置
- ・壁への断熱材の設置
- ・屋根への遮熱材（石灰乳等）の塗布
- ・屋根へのスプリンクラーの設置

◆ 畜舎内の対策

- ・換気扇などによる送風
- ・家畜への直接送風や散水

【家畜のストレスを低減する】

◆ 飼養管理面の対策

- ・密飼い防止
- ・毛刈りの実施（牛）
- ・冷たい水を十分に飲めるようにしておく
- ・飼料は涼しい時間に給与
- ・良質で消化率の高い飼料を給与
- ・必要に応じ、ビタミンやミネラルを補給



畜舎壁へのグリーンカーテン設置



換気扇による送風



畜舎屋根への石灰乳塗布



畜舎屋根へのスプリンクラー設置

(写真：中央畜産会ホームページから引用)

※公益社団法人 中央畜産会のホームページ (<http://jlia.lin.gr.jp/>) に具体的な事例が紹介されていますので、参考にしてください。

靴底消毒の徹底をお願いします！！

口蹄疫は、現在、国内では発生していませんが、中国や韓国などの周辺国では継続的な発生が確認されている状況です。また、八代港への大型クルーズ船の寄港が増え、今後、口蹄疫発生国からの観光客も増加することが予想されます。

こうした状況を受け、農場出入時の長靴等の消毒徹底はもちろんのこと、不特定多数の人が出入りする公共施設においても玄関口に消毒マットを設置するなどして、来庁者の靴底消毒を徹底するようお願いします。



＜消毒マット設置例＞

夏期休暇期間中における口蹄疫等の防疫対策について

前項でも述べましたが、口蹄疫等の伝染病が我が国に侵入するリスクは依然として高い状況にあり、出入国者数が増大する夏期休暇期間中においては、緊張感をもって対応することが重要と考えられます。

飼養衛生管理基準の遵守並びに口蹄疫等の侵入防止対策に万全を期すようお願いします。

- ①畜産関係者は、口蹄疫等の発生地域への渡航を可能な限り自粛する。
- ②必要な場合を除き、衛生管理区域に人を立ち入らせず、また、不要なものを持ち込まない。立ち入ったり、持ち込んだりする場合には消毒を徹底する。
- ③家畜の所有者及び獣医師は、口蹄疫等に特徴的な症状等について、早期発見・早期通報に努める。

近隣諸国における悪性伝染病等発生情報

病名	型	発生国（件数）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ	H5N2	台湾（8件）	肉用あひる・肉用がん・地鶏	平成30年5月14日 ～6月22日
	H7N9	中国（2件）	採卵鶏・ブロイラー	平成30年5月22日～6月12日
	H5N1			
口蹄疫	O型	中国（2件）	牛	平成30年5月20日～6月5日 平成30年7月1日現在

折々の所感

先月号に引き続き、趣味の話。3年くらい前から、家族でキャンプに行くことが趣味となった。始めに言い出したのは、夫。最初は「キャンプねえ」と思っていたものの、実際に行ってみたら、まあ楽しい。テントでの生活も、なかなか快適。HPAI防疫の時の現場事務所も、これくらい快適だったら良いのになあ、などと考えてしまうのは職業病か。それはさておき、まもなく梅雨も明けて今年も暑くなりそうな予感。ということで、我が家のキャンプはオフシーズンに入ります。次のキャンプは秋以降かな～。 (T. T)

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一斉消毒をしましょう！！